

科目名		英語演習 IB (English Practice IB)							
学年	学科(コース)	単位数		必修/選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第4学年	機械工学科 電気工学科 経営情報学科	学修	2単位	必修	講義	通年 100分/週	90時間		
担当教員		【常勤】浅原 京子							
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	(1) 現代社会の様々な話題に関する英語を読んだり聞いたりしながら、概要を把握し、内容に関する質問に答えることができる。 (2) 自分や身近な話題について、学習した語彙や表現を使って伝えることができる。 (3) 国際的なコミュニケーションに必要な基本的な語彙・文法・表現を習得する。								
学習・教育目標	(G) ②	JABEE基準1(2)			(f)				
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目	総合英語I・II、英語演習IA								
教科書	「First Time Trainer for the TOEIC TEST」(センゲージラーニング)、「Reading Adventures 2」(センゲージラーニング)、「TOEICテスト公式プラクティス リスニング編」(国際ビジネスコミュニケーション協会)								
補助教材等	配布プリント(演習問題等)、英文法I・IIで使用した英文法参考書、英和辞書								
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
	35	35	10	15	5				100
知識の基本的な理解 【知識の基本的な理解】	◎	◎	◎	○					/
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】	○	○	○						
汎用的技能 【コミュニケーションスキル】	○	○			◎				
態度・志向性(人間力) 【主体性・自己管理能力】				○					
総合的な学習経験と創造的思考力 【 】									
学習上の留意点および学習上の助言									
<ul style="list-style-type: none"> ・英和辞書を毎回必ず持参すること。 ・予習・復習をして授業にのぞむこと。 ・自学自習には付属のCDを活用すること。 ・課題の提出期限を守ること(態度・志向性の【主体性・自己管理能力】として評価に取り入れる)。 ・後期は10月のTOEIC(IP)を小テストの範囲に含める(全員受験)。 ・外国語は、スポーツや体カトレーニングと同様に、練習の積み重ねで少しずつ身につけていくスキルなので、授業時間外にも自習を続けることが重要。各種資格試験も利用して自分のレベルを把握し、進路に合わせた目標と学習計画を立てて勉強するとよい。 									

授業の明細

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	授業の概要説明 (T)Unit 6:Communication Part 5,6,7	年間の授業の流れと概要を知る。 各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 1-Unit 1を自習。
2	(T)Unit 7:Fun Part 1,2,3,4	各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 1-Unit 2を自習。
3	(T)Unit 7:Fun Part 5,6,7 小テスト	各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 1-Unit 3を自習。
4	(R)Unit 5:The Senses A Unusual Photographer	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 1-Challenge 1を自習。
5	(R)Unit 5:The Senses B Senses in Poetry	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 2-Unit 4を自習。
6	(R)Unit 5:The Senses B Senses in Poetry	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 2-Unit 5を自習。
7	(T)Unit 8: Office Work Part 1,2,3,4	各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。これまでのプラクティス課題を提出。
8	(T)Unit 8: Office Work Part 5,6,7	各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。
9	中間試験		
10	試験返却・解答解説 (T)Unit 9: Meeting Part 1,2	試験の解説により、間違った箇所や苦手な項目を復習し、理解する。各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 2-Unit 6を自習。
11	(R)Unit 6:Art A Stealing Mona Lisa	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 2-Unit 7を自習。
12	(R)Unit 6:Art A Stealing Mona Lisa	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 2-Unit 8を自習。
13	(R)Unit 6:Art B Leonardo the Inventor	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。これまでのプラクティス課題を提出。
14	(R)Unit 6:Art B Leonardo the Inventor	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。
	期末試験		
15	試験返却・解答解説 前期のまとめ	試験の解説により、間違った箇所や苦手な項目を復習し、理解する。	

授業の明細

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	(T)Unit 9: Meeting Part 3,4,5,6,7	各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 2-Challenge 2を自習。
17	(T)Unit 10: Travel Part 1,2,3,4	各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 3-Unit 9を自習。
18	(T)Unit 10: Travel Part 5,6,7	各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 3-Unit 10を自習。
19	(R)Unit 7:Festivals A A Korean Festival	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 3-Unit 11を自習。
20	(R)Unit 7:Festivals A A Korean Festival	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 3-Challenge 3を自習。
21	(R)Unit 7:Festivals B The Sun Also Rises	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 4-Unit 12を自習。
22	(R)Unit 7:Festivals B The Sun Also Rises	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。これまでのプラクティス課題を提出。
23	(T)Unit 11: Finance Part 1,2,3,4	各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。
24	中間試験		
25	試験返却・解答解説 (T)Unit 11: Finance Part 5,6,7	試験の解説により、間違った箇所や苦手な項目を復習し、理解する。の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 4-Unit 13を自習。
26	(R)Unit 8: Heroes for the World A Hero for the Planet	各パートの内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 4-Unit 14を自習。
27	(R)Unit 8: Heroes for the World A Hero for the Planet	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。プラクティスPart 4-Challenge 4を自習。
28	(R)Unit 8: Heroes for the World B Saving India's Forests	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。これまでのプラクティス課題を提出。
29	(R)Unit 8: Heroes for the World B Saving India's Forests	記事の内容・文法・重要語句を理解できる。内容に関する質問に答えることができる。学習した表現を使うことができる。	新出語句・重要表現の復習と次回の予習。
	期末試験		
30	試験返却・解答解説 後期のまとめ 授業改善アンケートの実施	試験の解説により、間違った箇所や苦手な項目を復習し、理解する。	
総学習時間数			90 時間
講義			50 時間
自学自習			40 時間